

「胆膵の病態生理」投稿規定

I. 投稿資格

著者および共著者は、本研究会の会員であることを必要とする。他誌に未発表のものに限る。

II. 投稿要項

◇原稿の様式

和文の題名、所属、著者および共著者名(全員フルネーム)、英文の題名、所属、著者および共著者名、索引用語(英語 4 語以内)、本文、文献、図表の順に記述する。

◇原稿の書き方

- ①原稿はA4サイズで、20字×20字(400字)を1枚とし、医学用語を除き当用漢字を用い、横書きとする。
- ②度量衡はCGS単位とする。
- ③外国人名、地名、薬品名などは原語を用いる。
- ④論文中、反復する語には略語を用いて差支えないが、初出のときは完全な用語を用い、以下に略語を使用することを明記する。

◇論文の長さ

原著、総説は本文、文献を合わせて12枚、図表8枚の計20枚。短報、症例報告、研究報告は本文、文献を合わせて8枚、図表2枚程度の計10枚。短報は、本文、文献を合わせて4枚、図表1枚程度の計5枚とする。ただし、本文、文献、図表のいずれかが上記枚数をこえる場合、図表1点は原稿用紙1枚として数え、全体の枚数がそれぞれ20枚、10枚、5枚以内であればよい。

◇図・表・写真

- ①図は明瞭に黒書きされたものに限り、表とともにそのまま印刷可能なものとする。
- ②写真は白黒に限り、いずれも簡潔な説明を和文にて付記する。
- ③挿入箇所は、原稿用紙の右側に指示する。
図、表、写真は、記憶メディア(CD-R等)に保存し、使用機種、ソフト名を明記のうえ、送付すること。
- ④カラー印刷の場合は別途経費を徴収する。

◇文献

文献は本文中に付した引用番号順に配列する。著者名は1名明記し、それ以上は「ほか」または「et al.」とする。

誌名略記は、日本医学図書館協会編、日本医学雑誌略語表およびIndex medicusに準ずる。

文献の記載順序

1) 雑誌: 引用番号) 著者名: 題名. 雑誌名 巻: 頁-頁, 発行西暦年号

例

1) 中山恒明, ほか: 食道癌 5 年生存例の検討. 外科 20:1033-1039, 1955

2) Rolny P, et al. : CEA concentration in duodenal fluid in patients with pancreatic disease Scand J Gastroenterol 12:759-763, 1977

2) 単行本 a: 引用番号) 著者名: 書名. (巻), (版). 発行所, 西暦年号, P〇-〇()内は必要があるときのみ記載

例

1) 三宅博: 胆石症 東京, 金原出版, 1970, P500-508

2) Morson BC, et al. : Gastrointestinal Pathology Oxford, Blackwell, 1972, P397-407

3) 梶谷 鑑, ほか: 膵頭部合併切除術. 陣内伝之助, 村上忠重, 堺哲郎編, 胃手術のすべて 下巻, 東京, 金原出版, 1972, P591-601

2) Pontes JF, et al. : Anomalies of the gallbladder and biliary system Gastroenterology Vol 3. Third edition Edited by HL Bockus. Philadelphia, Saunders, 1976, P651-665

ハ) web: 「作成者名(あるいは会社名)」、「Web ページのタイトル名」、「URL アドレス」、「アクセス日時」を記載する。雑誌刊行以前にオンラインで発表されている文献は DOI (Digital Object Identifier) 併記のうえで引用を認める。

例)

「平成 24 年(2012)人口動態統計(確定数)の概況」『厚生労働省ホームページ』

〈<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/ka-kutei12/index.html>〉(2014/4/24)

III. 校正

著者校正は1回とし、校正時の改変、組み替えは行なわない。返還期日を厳守すること。

IV. 掲載料金

枚数制限内であれば無料。

V. 別刷

50部まで5,000円(税別)とする。

それ以上の別冊を希望する場合は、50部単位で実費を負担する。

VI. 原稿の送付

原稿のデータを下記宛に送付すること。連絡先として別冊請求先、郵便番号、住所、氏名、電話番号を記載する。

投稿締切: 毎年12月末日

〒920-8641 金沢市宝町13番1号
金沢大学 肝胆膵・移植外科学/小児外科学内
日本胆膵病態・生理研究会事務局